



ロータリーは
機会の扉を開く

2020-21年度クラブテーマ
「一視同仁」～優しさを育てよう！～

2020年10月7日第2180回例会

例会プログラム

- 12:30 開会点鐘
- ・国歌斉唱
 - ・ロータリーソング「奉仕の理想」
 - ・お客様紹介
 - ・会長の時間
 - ・記念品贈呈
 - ・米山奨学金授与
 - ・幹事報告
 - ・出席状況報告
- お食事の時間 —



- ・卓話「米山奨学月間に因んで」
多田利生 米山奨学委員長
「中国について」
米山奨学生 張麗麗 様
- ・その他 ニコニコBOX 委員会報告

13:30 閉会の点鐘

- ・本日の会合(敬称略)

<友好クラブ準備委員会> 11:00~1F

山口尚志、國田、初木、米田、橘、源本
白井、宮地

<第4回定例理事会> 13:40~4F

初木、國田、米田、橘、白井、木崎、原正和
原田、高橋、宮地、堀井、田代、日野、内田
川島、栗津、田中商人、森岡

本日の歌♪

「奉仕の理想」

奉仕の理想に集いし友よ
御国に捧げん我等の業
望むは世界の久遠の平和
めぐる歯車いや輝きて
永久に栄えよ
我等のロータリー

10月御祝

- ☆入会記念日祝 2名
小北英夫 会員 原 正和 会員
- ☆お誕生日祝 5名
今中七郎 会員 稲田義治 会員
堀井慎一郎 会員 秀島伸郎 会員
甲山真知子 会員

今後の予定

10月14日(水) 定款により休会

10月21日(水) ■移動例会
くずはゴルフリンクス ■献血活動
12:30~13:30 樟葉駅前

10月28日(水) ■新入会員歓迎会
夜間例会 ・新会員自己紹介
ひらかた仙亭 ・激励のことは
18:00~19:30 ※アルコールはできません

11月4日(水) ■「月間に因んで」
ひらかた仙亭 林宏毅 財団委員長
12:30~13:30 ■3分間スピーチ 柿丸会員
■定例理事会

■本日の配布物

- ①10月7日週報
- ②ロータリーの友10月号
- ③米山奨学豆知識
- ④献血案内と当日の担当表

■本日の回覧物

- ・ガバナー月信10月号

■地区行事等出席報告(敬称略)

10/5 会長幹事会(ZOOM) 初木、白井

■地区行事等出席予定(敬称略)

- 10/10 公共イメージセミナー 初木、川上
- 10/17 国際奉仕委員長会議 堀井
- 10/17 社会奉仕委員長会議 宮地
- 10/18 米山奨学リレーション 多田
- 11/25 ローター研究会オープンフォーラム 初木



合計	¥17,000-
累計	¥363,000-

ニコニコ箱メッセージ

(敬称略・順不同)

- *簡仁一ガバナーをお迎えした喜びに
大橋智洋
- *バッジありがとうございました
甲山真知子
- *久しぶりの参加に
だいぶ涼しくなりました 中島 一
- *簡ガバナーをお迎えした喜びに
初木賢司

第 2179 回 例会出席報告(9月30日)

総会員数	87名
出席者	40名
出席率	—

9月30日 ゲスト 3名

国際ロータリー第2660地区

- ガバナー 簡仁一 様
- 地区副代表幹事 土方慶之 様
- 地区幹事 吉田栄一 様

<車椅子贈呈式>



10月6日 枚方市社会福祉協議会へ
12台の車椅子を寄贈しました

会長の時間



初木 賢司 会長

本日は、国際ロータリー第2660地区2020-2021年度ガバナー「簡 仁一」様の公式訪問ということで、食事の後「ボルガ・クナーク」会長よりのメッセージなどを交え、地区ガバナーの方針などをお話して頂けることと思います。簡ガバナー宜しくお願いいたします。

さて、本日9月30日は何の日ということで、検索したとこと秋の全国交通安全運動最終日でもあり、「交通事故死ゼロを目指す日」だそうです。そして毎年気象庁より、紅葉の見頃予想日が発表される日だそうです。次に、田代会員に関係がある事で、もともとは日本クレーン協会が11月1日に、クレーン・ボイラ安全協会が6月6日にそれぞれクレーンの日を定めていましたが、1980年に労働省の声掛けで9月30日に統一され「クレーンの日」が制定されました。他にもまだまだたくさんあるようですが、最後に語呂合わせから2つ長野県のクルミ愛好家が、丸い形のクルミから、クルミ丸い(930)ということで「クルミの日」だそうです。

そして、0930で奥様ということで「奥様の日」でもあるそうです。これも長野県の花屋さんの提案で、普段お世話になっている奥様に花でも買ってプレゼントをしようということです。普段から奥様を大切にされている皆様方ではありますが、ロータリー活動の一番の理解者は家族であり奥様です。本日一輪の花でも奥様にプレゼントされてはいかがでしょうか？これで会長の時間を終わります。ありがとうございました。

講話「公式訪問所感」 国際ロータリー第2660地区ガバナー 簡 仁一 様



ガバナー 簡仁一様

ホルガー・クナークRI会長テーマ「Rotary Opens Opportunities」～ロータリーは機会の扉を開く～

会長は、このテーマについて、ロータリーがクラブに入会するというだけではなく、「無限の機会への招待である」という思いを込めた、と語っておられます。

「奉仕プロジェクトを通じて会員自身や受益者の人生をより豊かにするための道を開くのがロータリーである」と力説され、「ロータリーは、リーダーシップの機会、奉仕のアイデアを実行に移すために世界を旅する機会、そして生涯続く友情の絆を築く機会を与えてくれる」とも述べられました。そのうえで、「私たちのあらゆる活動が、どこかで、誰かのために機会の扉を開いています」と強調されました。このRI会長のテーマに基づき、2020-21年度第2660地区

の年次目標を6項目掲げました。

1. 会員基盤の強化

年代、職業、男女の別いずれにおいても、多様な会員を受け入れる柔軟性と、ロータリーの基本的な価値観を再認識し、クラブのあり方を方向づける「クラブビジョン」を作成しましょう。問題意識を共有し、会員の退会を防ぐ姿勢を、だれもが持ち続ける必要があります。

2. ポリオの根絶

現在、ポリオウイルス株の2型、3型は根絶され、あとは1型だけです。日本時間8月26日に、WHOが、アフリカでポリオが根絶されたと宣言しました。これにより、ポリオの常在国は、アフガニスタンとパキスタンの2か国だけとなりました。ポリオの発症がどこかで起きている限り、感染の危険は世界中の子どもに及ぶことになります。世界中で根絶されるまで活動を続けていきましょう。

3. 青少年の活動を支援

未来を担う若い世代を支援し、リーダーを育てることは、ロータリアンの使命です。当地区は、インターアクト、ローターアクト、青少年交換、ライラ、米山奨学生、ロータリー学友などの青少年プログラムに積極的に取り組んでいます。ロータリアンと青少年がともに活動できる奉仕の機会を、さらに作っていきましょう。

4. ロータリー財団活動の推進

ロータリー財団は、ロータリーの奉仕プロジェクトを支える柱です。年次基金は、3年後の奉仕活動の資源となり、恒久基金は将来のロータリー活動を担保し、ポリオ基金はウイルスとの闘いの象徴です。

5. 米山記念奨学会活動の推進

日本と海外との懸け橋となる米山奨学生の支援をお願いします。4月から継続を含めて、49名の米山奨学生が、皆さんのクラブでお世話になっております。未来を担う若い力を応援してください。

6. IT化の推進と公共イメージの向上

IT化は避けては通れません。My Rotaryの登録、クラブセントラルの活用をぜひ、よろしくお願いします。ロータリーについて知ってもらうための一番の広告塔は、ロータリアン自身です。会員以外の人にも、ロータリーに親んでもらう機会をつくっていきましょう。私は地区スローガンを決定するにあたって、3つのことを考えました。①基本の再認識を ②誇りと自信を持って ③未来をつくる 私は、こう呼びかけたいと思います。ロータリーの基本を再認識してください。ロータリアンとしての誇りと自信を持ってください。そして、一緒にロータリーの未来をつくっていきましょう。そこで、地区スローガンは「Back to the Basics and Fly to the Future」(ロータリーの基本に戻って、新しい未来へ)の意味を込めて BACK, To the FUTURE ~基本に戻って、未来へ~ とさせていただきます。これから一年間、クラブの皆さまとともに、基本を見つめ直して考え、歩んでまいりたいと思っております。どうぞよろしくお願い申し上げます。



地区大会PR

地区副代表幹事 土方 様
地区幹事 吉田 様



ロータリーは
機会の扉を開く

発行

KUZUHA ROTARY CLUB

創立:1974年5月30日 承認:1974年6月25日

クラブ名称変更承認:2005年6月6日

会長 初木 賢司

広報公共イメージ委員長 川上 和之

〒573-0027 枚方市大垣内町3-1-20ひらかた仙亭4F

TEL:072-804-9037 FAX:072-804-9038

Email:info@kuzuha-rc.jp URL:http://www.kuzuha-rc.jp/

